

◆夏休みはアートで楽しさ倍増◆  
堺市博物館企画展「親子でたのしむミュージアム」を開催します  
-「しよみんじだいきれ庶民時代裂」の受贈記念展示も同時開催-

堺市博物館では、当館が所蔵する美術品の楽しみ方を紹介する企画展「親子でたのしむミュージアムーきて、みて、アートー」を開催します。

本展は、夏休みの時期に“親子でたのしむミュージアム”をテーマとして、さまざまな角度から当館所蔵のよりすぐりの美術品の楽しみ方をわかりやすく解説します。この機会に、時代を超えて大切に受け継がれてきた日本の美術品に触れていただければ幸いです。

また、同時開催として、蒐集家であるしよぼやし正林菊子氏のコレクションを紹介する「しよみんじだいきれ庶民時代裂」の受贈記念展示も開催します。

- 1 展覧会名 企画展「親子でたのしむミュージアムーきて、みて、アートー」
- 2 会 期 令和5年7月1日（土）～8月20日（日）  
開館時間：午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）  
休館日：月曜日（7月17日は開館）
- 3 場 所 堺市博物館 1階展示場内（堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内）  
交 通：JR 阪和線「百舌鳥駅」下車 西へ約500m  
南海バス「堺市博物館前」下車 南へ約280m
- 4 観 覧 料 一般 200円（160円） / 高校・大学生 100円（70円） / 小・中学生 50円（30円）  
※（ ）内は、20人以上の団体料金  
※堺市在住・在学の小中学生は無料  
※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

## 5 展示構成と主な展示品（予定）

### 第1章 探す 〈書跡・絵画〉

鑑賞者と美術品との隔たりをなくすことを目的とします。書跡・絵画を通して、書跡からは鑑賞者自身の名前の字を、絵画からは描かれている人やものをじっくりさがしてもらいます。美術品を自分事として捉え、楽しめるものだとわかってもらえるように紹介します。

（展示品）いろは仮名屏風、趙陶斎筆、月次風俗諸職図屏風 など



いろは仮名屏風（堺市蔵）

### 第2章 見入る 〈染織品・漆芸品〉

美術品にみられる表現の魅力を知ってもらうことを目的とします。染織品・漆芸品を通して、用いられている模様の意味や技法に注目し、その見どころを紹介します。

（展示品）草花時絵螺鈿洋櫃、紅縮緬地桧垣に南天文様小袖 など



草花時絵螺鈿洋櫃（堺市蔵）

### 第3章 比べる 〈武器武具（甲冑・刀剣・鞍）〉

美術品を鑑賞する上で重要な観察眼を鍛えることを目的とします。美術品は比較することで、それぞれの特徴が見えてきます。武器武具を通して、どこがどう違うのか、視覚的にわかりやすく紹介します。

（展示品）紅糸威大鎧、朱漆塗鞍、螺鈿鞍 など



紅糸威大鎧（堺市蔵）

## 6 関連イベント

### ①和本づくり

日時：令和5年7月22日（土）午後1時30分～3時

講師：工房レストア

会場：博物館ホール

材料費：500円

定員：先着15名（対象：小学3年生～中学生 ※小学生は保護者同伴）

参加方法：事前申込制（堺市電子申請システム）

### ②ベビーカーツアー

日時：令和5年8月8日（火）午前10時～10時40分

会場：博物館企画展展示場

定員：先着5組 1組3名まで（対象：未就学児とその保護者 ※ベビーカーか抱っこ紐で移動）

参加方法：事前申込制（堺市電子申請システム）

参加費：無料（要観覧料）

### ③展示解説

日時：令和5年7月8日（土）、8月20日（日）午後2時から（30分程度）

講師：博物館学芸員

会場：博物館企画展展示場

定員：先着20名程度

参加方法：当日受付

参加費：無料（要観覧料）

### 7 同時開催展示

#### 正林菊子「庶民時代裂」コレクション受贈記念展示「暮らしによりそうテキスタイル」

堺市博物館では、令和4年（2022）度に、“庶民時代裂”<sup>しよみんじだいきれ</sup>の蒐集家である正林菊子氏（1926～2016）のコレクション93件のご寄贈を受けました。庶民時代裂とは、主に江戸時代から昭和初期までの古い衣類等の古布のことで、正林氏自身が定義したものです。それらは生活の匂いが染み込みつつも、日々の暮らしの中で大切に用いられたものばかりです。本展では、ご寄贈を記念し、数多くの正林菊子コレクションの中から厳選して、「まとう・かける・つつむ」と用途に分けて紹介します。暮らしによりそいなながらも、人々を魅了する庶民時代裂の世界をお楽しみください。



木綿地唐人文様更紗（堺市蔵）

会 期：令和5年7月1日（土）～8月20日（日）

開館時間：午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

休 館 日：月曜日（7月17日は開館）

場 所：堺市博物館 1階展示場内

観 覧 料：一般 200円（160円） / 高校・大学生 100円（70円） / 小・中学生 50円（30円）

※（ ）内は20人以上の団体料金

※堺市在住・在学の小中学生は無料

※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

上記観覧料で企画展「親子でたのしむミュージアム」もあわせてご覧いただけます。

問  
い  
合  
わ  
せ  
先

担 当 課：文化観光局 歴史遺産活用部 博物館 学芸課

電 話：072-245-6201

ファックス：072-245-6263

見入る  
OBSERVE

ホンモノ見たら  
わかるかな？



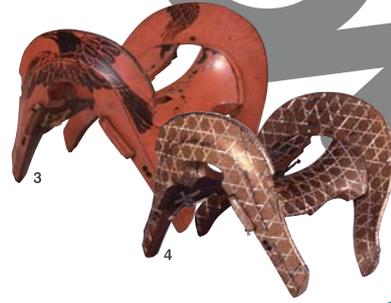
めいちゃん  
きれいな  
なまこ

ほん  
もの

企画展

# 親と子の たのしみ

くら  
比べる  
COMPARE



3

4



あのほこ、  
何が入ってたんやろ？

さが  
探す  
SEARCH



5

# 一緒に見て、アート！

LET'S ENJOY ART AT SAKAI CITY MUSEUM!  
- AN EXHIBITION FOR PARENTS AND CHILDREN -

2023  
7/1 SAT ▶ 8/20 SUN

開館時間：午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時30分まで)  
休館日：月曜日(ただし7月17日は開館)  
観覧料：一般 200円(160円)、高校・大学生 100円(70円)、小・中学生 50円(30円)  
\*( )内は20名以上の団体料金  
\*堺市在住・在学の小・中学生は無料(ミュージアム・パスもあるよ！(2023/7/21~8/31))  
\*堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料(要証明書)

絵：月次風俗諸職図屏風より  
1. 南蛮人時絵印籠 2. 紅縮緬地桜垣に南天文様小袖 3. 朱漆塗釜 4. 螺鈿椀  
5. 草花時絵螺鈿洋櫃 6. 紅系威大鎧

堺市博物館  
SAKAI CITY MUSEUM



か  
か  
か

は  
は  
は

6

企画展  
親子でたのしみミュージアム

「きで、みて、アート」  
LET'S ENJOY ART AT SAKAI CITY MUSEUM!  
- AN EXHIBITION FOR PARENTS AND CHILDREN -

2023  
7/1 SAT ▶ 8/20 SUN

【関連イベント】

わほん  
和本づくり  
自分だけのオリジナル  
和本を作ってみよう!

7月22日(土) 午後1時30分～3時

会場：堺市博物館ホール  
講師：工房レストア 材料費：500円  
定員：15名、小学3年生～中学生  
(小学生は保護者同伴)

参加方法：事前申込制(先着順)

申込期間  
7/1(土)午前9時～7/21(金)



ベビーカートツアー  
博物館デビューは  
堺市博物館で!

8月8日(火) 午前10時～10時40分

会場：企画展示会場  
定員：5組(1組3名まで、未就学児とその  
保護者、ベビーカーが抱っこ紐で移動)

参加費：無料(要観覧料)  
参加方法：事前申込制(先着順)

申込期間  
7/1(土)午前9時～8/7(月)



【申込方法】 上記二次元コードより堺市電子申請システムにアクセスし、必要事項をご記入の上、お申込みください。

「わからなくなってもいい!」

夏休みに堺市博物館へきて、  
みて、アートをたのしもう!

日本の美術品はよくわからないし、敷居が高いというイメージがあります。それは解説に、普段耳慣れない専門用語がたびたび登場するからではないでしょうか。本展は、夏休みの時期に、「親子でたのしみミュージアム」をテーマに開催します。大人も子どもも、誰もが気軽に楽しむことができる展覧会です。堺市博物館所蔵の美術品をよりすぐって展示し、さまざまな角度からその楽しみ方を紹介します。時代を超えて大切に受け継がれてきた日本の美術品に触れることで、心豊かな感性を育むきっかけとなれば幸いです。

みんなでヒリヒリ!  
ひとりでじっくり!



展示解説

7月8日(土)、8月20日(日)  
午後2時から(30分程度)

会場：企画展示会場  
定員：20名程度  
参加費：無料(要観覧料)  
参加方法：当日先着順(申込不要)

同時開催

暮らしによりそうテキスタイル

—正林菊子「庶民時代裂」コレクション受贈記念—

堺市博物館では、令和4年(2022)度に、「庶民時代裂(しょみんじだいぎれ)」のコレクターである正林(しょうばやし)菊子氏(1926～2016)のコレクション93件のご寄贈を受けました。「庶民時代裂」とは、正林氏自身が名付けたもので、江戸時代から昭和初期までの古い衣類等の古布のことです。生活の匂いが染み込みつつも、日々の暮らしの中で大切に用いられたものばかりです。

本展では、ご寄贈を記念し、数多くの正林菊子コレクションの中から厳選し、「まとう・かける・つつむ」と用途に分けて紹介します。暮らしによりそいながらも、人びとを魅了する「庶民時代裂」の世界をお楽しみください。



MAP



【交通案内】

電車：JR 阪和線「百舌鳥」駅下車 約500m  
バス：南海高野線「堺東」駅から南海バス(140系統で約10分)  
バス停「堺市博物館前」下車 約280m  
駐車場：大仙公園第3駐車場(仁徳天皇陵古墳東南・有料)  
駐輪場：堺市博物館出口側にあり(利用無料)

〒590-0802  
大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内  
TEL 072-245-6201 FAX 072-245-6263  
<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>  
<https://www.facebook.com/sakaishihaku/>

駐輪場も  
あるよ!

堺市博物館  
公式キャラクター  
サカイタケルくん



© YABUUCHI Satoshi

堺市博物館  
SAKAI CITY MUSEUM